

ぼーぐなんデジタル教材 *English in Action* Vol.1

今、ICTの世界はめまぐるしい進歩を続けています。学校の教室にも、電子ボードが据え付けられ、いろいろな教科で使われ、実践例が報告されるようになりました。英語の授業でも、早速取り入れられ、タブレット端末も普及し始めました。子どもたちも画面を見つめながら学んでいます。このような電子機器は、テキストをそのまま表示し、英文やイラストを見ながら、そこに埋め込まれた英語の音声を聞くことができます。クリックしながら英語を聞き、イラストでその意味をチェックしたり、聞こえたとおりに真似をして、英語を使えるようにします。動物などのイラストを動かしながら英語を聞いていると、たちまちボードは音の出るゲーム盤に変身します。ボードから流れてくるメロディと共に歌うことも出来ます。

English in Action 1 の 10 レッソンのイラストを見ながら、持ち物や着ているものなどについて簡単なQ&Aをしたり、埋め込まれている英語を何度も聞かせて、子どもたちと英語を使い合う活動を始めましょう。みんなで画面を見つめ合い、クリックして英語を聞き、真似て言ってみると、いつの間にか英語で話しかけることが出来るようになるでしょう。

この 10 レッスンで、名前・生まれた場所や月・住んでいる町などの他に得技や好みも付け加えて、簡単な自己紹介が出来るようになることを狙っています。英語を使う第一歩となる基本表現を身につけられるようになるでしょう。自分のことが言えるようになると、友だちが発表していることも聞いて理解することが出来ます。どんな風に話すと分かってもらいやすいのか、"英語らしい" 発音ができるのか、子どもたちなりに気づいてくれると思います。わざとらしい表現をする必要はありません。自然に英語が口をついて出てくるようになるまで、何回でも聞いて、聞こえてくる音をそっくり真似て声を出すようにしてください。

2016年4月 久埜百合